

沖縄実証実験支援プラットフォーム 令和5年度 プロジェクト相談窓口

pre- open

R5.10.2 (Mon) ▶▶ 11.30 (Thu)

※相談には関係書類の提出が必要です。詳細は下記よりご
確認願います。



concept

沖縄県では、新技術の実証実験や社会実装等を積極的に行うテストベッド・アイランドの形成に取り組んでいます。

沖縄総合事務局、沖縄県、市町村、金融機関、企業等の連携により、事業者が沖縄県内で実施する実証実験を総合的に支援するとともに、県内におけるオープンイノベーションや社会課題解決に資する新たな製品・サービスの創出など、イノベーションが継続的に生まれる環境整備により、優れたテクノロジーや企業の集積を図ることを目的に、「沖縄実証実験支援プラットフォーム」（以下「プラットフォーム」という。）（※1）を設置しました。

今年度は、令和6年度からのプラットフォームの本格運用に向け、本県における実証実験のニーズの収集及びプラットフォームの体制構築を主な目的とし、全国の事業者から、沖縄県内で実施検討する実証実験プロジェクトを募集し、相談に対応します。

※1【沖縄実証実験支援プラットフォーム】沖縄地域における産業立地の環境整備、その推進及び企業誘致等を図ることを目的として平成2年9月に設立された任意協議会である「沖縄産業立地・地域活性化推進協議会」（以下「沖産協」という）内に、事業者が沖縄県内で実施する実証実験支援等を行う目的で設置したプラットフォームである。

テストベットアイランド 沖縄を目指して。

■ 対象プロジェクト

AIやIoT、ロボット、ビックデータなどの先端技術等を活用して沖縄県内で実施される社会課題等の解決に繋がる実証実験プロジェクトとします。

■ 実施期間

相談受付：令和5年10月2日から11月30日

支援期間：令和6年3月29日まで（事業者と協議のうえ決定）

■ 支援内容

沖縄県内での実証実験の実施に向けた事業者への個別相談に対応します。また、提出された事業計画書及びヒアリング内容等を基に、プラットフォームで対応が可能な支援内容を検討し、決定します。なお、支援は以下を想定しています。

- (1) 公共施設等の実証実験フィールドの提供・斡旋
- (2) 実証実験モニター募集支援、実証実験の実施に係る地元調整
- (3) 規制対応に関する相談
(国家戦略特区、サンドボックス制度の活用等)
- (4) 実証実験のPR支援（沖縄県HP等への掲載、共同発表等）
- (5) その他、実証実験の実施に必要な支援

お問い合わせ窓口

沖縄実証実験支援プラットフォーム事務局（沖縄県商工労働部企業立地推進課）

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1丁目2番2号

TEL：098-866-2770 / E-mail：indus-pr@pref.okinawa.lg.jp

■ プラットフォーム運営イメージ

企業・民間団体等

AIやIoT、ロボット、ビックデータなどの先端技術等を活用した実証実験

沖縄県内の
実施相談

相談への
個別対応

沖縄実証実験支援プラットフォーム

相談受付：令和5年10月2日（月）から11月30日（木）

沖縄産業立地・地域活性化推進協議会事務局が運営

沖縄県
商工労働部

内閣府沖縄
総合事務局
経済産業部

沖縄県
企画部

沖縄協会員
市町村

金融機関・
民間企業等

沖縄産業立地・地域活性化推進協議会 = 沖産協

(1) 公共施設等の
実証実験フィールド
の提供・斡旋

(2) 実証実験モニター
募集支援、実証実験
の実施に係る地元調整

(5) その他、実
証実験の実施
に必要な支援

(3) 規制対応における相談
(国家戦略特区の活用、
サンドボックス制度の活用等)

(4) 実証実験のPR
支援（沖縄県HP等へ
の掲載、共同発表等）